

sonible 社製品共通

ソフトウェア使用許諾契約書 ページ 1/14



sonible GmbH -EULA-

sonible GmbH(以下、「sonible」と言います)はオーストリアの企業で、オーディオ市場向けのソフトウェアおよびハードウェアベースの品質ソリューションの生成、構想、開発、実装、および商業的流通に注力しています。

sonible の製品ポートフォリオは、サウンドおよびイベントシステムまたはテクニクスに関するさまざまな問題のための「プラグアンドプレイ」ハードウェアソリューション、および音楽と音声信号の編集のための革新的なソフトウェア製品をカバーしています。

sonible <www.sonible.com>のウェブサイトでは、お客様は更新された製品ポートフォリオについて自分自身に知らせたり、以下に反映されている法的および経済的条件に基づいて製品を入手することができます。

ソフトウェアは、Web サイトで「ダウンロード」として入手できます。

■ 1 定義

以下に示す定義は、これらの一般取引条件で繰り返し使用されているため、理解を深めるために以下のように定義されます。また、それぞれの場合において言及される用語の単数形および複数形の両方を意味します。 お客様との契約関係との関連性のため定義されていることを留意し、これらの一般取引条件の文脈においてそれほど 関連性のない定義においては、関連セクションの本文中で表されています。

お客様:

本契約に定める諸条件に基づき契約を締結する、世界中のあらゆる人または法人。

ダウンロード:

ウェブサイトを通じてされる製品のダウンロード。

本契約書: GTC - General Terms and Conditions (利用規約と条件)

これは、sonibleとお客様との間で締結された使用許諾契約の限定的な基盤とみなされます。

最新バージョンの GTC はこちらです。<www.sonible.com/en/eula>

Hardware:

製品ポートフォリオの一部を構成するハードウェアおよび関連コンポーネント。



sonible 社製品共通

CRUPTON© クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ソフトウェア使用許諾契約書 ページ 2/14

Intellectual Property:

特に(i)著作権、(ii)商標およびサイン、ならびに Web サイト製品または基礎となるアプリケーション(場合によっては)に関連する、または関連する保護可能なノウハウを含むあらゆる所有権。

License Agreement:

これらの GTC に基づいて契約当事者間の法的関係を組み込んだ独占的に既定された契約。

製品:

Web サイト上で顧客に提供され、その時点で提供可能な製品ポートフォリオ下にある製品。

Product Portofolio:

随時修正される全ての品揃えは、Web サイトで提供および伝達されます。

Product Software/ Software:

製品ポートフォリオ上のソフトウェアは、オンラインショップを通じてダウンロード形態でお客様に提供されます。

Softwareapplication:

製品ポートフォリオに基づくソフトウェアアプリケーション。

sonible:

sonible GmbH, Brockmanngasse 6/14, A-8010 Graz, Austria

Website:

サブドメイン(もしあれば)を含むアクセス可能な sonible のウェブサイト。<www.sonible.com>

■ 2 適用範囲

- (1) 本契約書(随時修正)は、ソフトウェアのダウンロード、製品の注文、サービスにおける sonible とお客様との間に結ばれる契約関係の法的および商業的枠組みです。
- (2) 本契約書は、sonible とお客様との間で直接独占的に拘束力があるとみなされるものとします。

それに反することを明示的に規定する条項がない場合、第三者の受益者契約または第三者に対する保護的効果のある契約に基づく法的効力および権利付与 / 請求などは生じないと見なされるものとします。

本契約書が、会員または利用者の関係自体に関して重要な規定(例えば、契約の形態または内容に関して)を含む場合にも、上記の規定が適用されるものとします。



sonible 社製品共通

CR JPTON© クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ソフトウェア使用許諾契約書ページ3/14

- (3) 本契約書からの契約上の逸脱は、それぞれの場合において、明白な書面による同意を必要とします。
- (4) 当ウェブサイトを使用する際、取引相手は適用法および本契約書の条項に注意し、遵守するものとします。
- (5) お客様は、第3条(1) に基づく契約関係が成立した日に、本契約書が今後ビジネス関係の全期間にわたって適用されることを認識するものとします。
- お客様の取引条件または購入条件があったとしてもそれが自動的に契約の一部になることはなく、個々の項目に対して sonible が合意を行った場合にのみ適用されます。
- (6) sonible の従業員および代理人また sonible のアシスタントが契約サービスを提供している場合、その内容がお客様との契約の範囲または本契約書の範囲を超える副次的な合意に達することは許可されていません。

■ 3 契約の締結および契約条件

- (1) お客様と sonible との間の契約関係は、「申し出 / 受諾ベース」で発生したと見なされるものとします。 製品の注文またはハードウェアの購入は、いずれの場合も sonible によるサービスの黙示的な受領と見なされるものとし、それぞれ本契約書の法的および商業的条件に基づいて提供されます。
- (2) 製品ポートフォリオへのアクセスおよび製品ポートフォリオへのアクセスの許可、ならびに本契約書への明白な言及は、基礎となる諸条件および商業条件に基づいて契約するという sonible の意図を示すものとします。お客様は最新バージョンの契約書 (GTC) に下記のウェブサイトからアクセスできます。<www.sonible.com/en/eula>
- (3) sonible によって契約内容は変更されることがあります。また、オンライン資料またはパンフレットや広告資料で説明及び宣伝されている製品及びサービスについて、sonible は提供を行う責務を負いません。
- (4) 強制的法律により要求された場合、お客様はいかなる理由も述べることなく 2 週間以内に (E メールで送付されます) 契約の受諾の宣言を取り消すことができます。 失効期間を遵守するためには、失効通知を適時に送付することで完了します。
- (5) お客様は、ソフトウェアの重要な機能的特徴、ならびにハードウェアおよび関連コンポーネントの機能性を認識しているものとします。

場合によりお客様自身が、製品(使用されているソフトウェアアプリケーションを含む)がお客様の要望および/または(運用上の)要件を満たさない可能性があるというリスクを負うものとします。疑義のある事項に関しては、お客様は、契約を締結する前に sonible の従業員、その代理人、または第三者の専門家に助言を求めるものとします。 sonible によるサービスおよび機能の仕様などのソフトウェアの技術的なオプションおよび使用条件(ハードウェアおよびデータキャリアなど)は、お客様のご要望に合わせて提供いたします。



sonible 社製品共通

CR JPTON© クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ソフトウェア使用許諾契約書 ページ 4/14

- (6) 以下の場合には、sonible はお客様との合意を締結することを拒絶するか、またはいつでも契約を解約することができます。
- (a) お客様、またはお客様の名前で行動する代理者に、根拠のある疑問がある場合。
- (b) sonible ウェブサイト、sonible のサービスまたは製品の不適切な使用
- (c) なにか他の事実や状況があり、契約上の関係を締結したり維持したりするのが合理的でない場合
- (7) 印刷物、カタログ、広告、価格表、その他の情報および宣伝用資料に含まれる技術データまたは製品の機能に関する情報は、単に一般的な説明また sonible のサービスのラベル表示にすぎず、お客様のクレームや主張の根拠として利用することはできません。特定の条件に関する保証は、そのような保証が明示的に示され合意されている場合に有効であると見なされます。
- (8)sonible は、機能やサービスを実質的に変更または一時的または永久的に無効にしたり、新しい機能を導入するなど、特定の前提条件を満たした上でこれらを行う資格があります。
- (9) コンピュータの用語と記号の内容、品質要件、フォーマット要件などに不一致がある場合は、契約締結時に修正された機能仕様に規定されているものが優先されるものとします。

■ 4 契約の主題およびサービスの範囲

- (1)sonible から提供される主なサービスは以下です。
- (a) 製品の提供とハードウェアの発送。提供されるハードウェアの設置は、お客様に対する契約上のサービスの対象外であり、別途の契約および決済の対象となります。
- (b) ソフトウェアを利用する権利は、非独占的かつ譲渡不可能であり、これが適用される期間は第 6 条に定められたものであるものとします。
- (c) 製品の適切な実装および運用に携わること、新しいソフトウェアソリューションおよびそのアプリケーションへの変更がある場合はそのサポートを提供することとします。
- (d) 製品に関するトレーニングを実施し、お客様からの問い合わせやエラー報告があった場合のための E メールアカウントを設定します。
- (e) ソフトウェアおよびソフトウェアアプリケーションの定期的な修理、メンテナンス作業を実行します。
- sonible によるソフトウェアの更新は別途請求されるものとします。
- お客様のオフィスや自宅で直接ソフトウェアを更新する必要がある場合は、それによって発生した関連費用(旅費、 従業員費用など)は別途 sonible から請求されるものとします。
- (f) 第6条(2) に従って報告されたソフトウェアの誤動作を修正するための作業を実行します。
- (g) プログラム制作人材、個々のソフトウェアプログラムまたはプログラム調整を用意し、スタンダード(ライブラリー)プログラムを提供します。



sonible 社製品共通

CRJPTON© クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ソフトウェア使用許諾契約書ページ 5/14

(2)sonible のサービスの種類と範囲は、発注時に納入されたサービスまたは sonible よって提供されたサービス仕様と、それに含まれる情報、ドキュメンテーション、および付属資料が対象となります。

これらには、実際のテストデータと、通常の勤務時間内に適切なコストと費用でお客様が利用できる十分なテストオプションも含まれます。 製品の提供またはソフトウェアを使用する権利の付与に関するサービス及び製品の詳細およびフレームワーク条件は、機能仕様書に記載されています。

(3) お客様は、料金に対して sonible により作成されたサービス仕様書(第4条2項参照)が正確かつ完全であることを確認し、承認するものとします。

(4)sonible が(法的に)拘束力のある承認を行った後になされた契約またサービスの変更は、sonible の事前の同意を必要とし、個別に合意された日付と価格になる可能性があります。

- (5) お客様の注文に基づくサービスの提供が法的または事実上の理由で不可能であることが判明した場合は、sonible はその旨を直ちにお客様に通知する必要があります。お客様がサービスの仕様を変更しなかったり、sonible がサービスを提供できるようにするために必要な条件を作成できなかった場合、sonible は注文の受け入れを拒否することがあります。これは、お客様に原因があると認められた場合またはその後のサービス仕様の変更により、サービスの提供が不可能になった場合に限り適用されます。この場合、これまでに sonible により発生した費用と、もしあれば回復費用は、お客様によって返済されるものとします。
- (6) プログラムキャリア、ドキュメンテーション、機能およびサービスの仕様は、お客様の費用およびリスクで出荷されます。

お客様から要求した追加のトレーニングや情報は別途請求を行います。

■ 5 お客様へのサービスと義務

- (1) お客様は、意図された目的および契約条件に従って、最新の方法で Web サイトおよび sonible の製品を使用することを約束するものとします。 お客様は契約書(GTC)の法的および経済的条件に従って、ソフトウェアに基づいて付与された「使用権」に従ってのみ製品ソフトウェアを使用することを保証するものとします。
- (2) お客様は、ウェブサイトまたは製品の機能を損なう可能性があるソフトウェア、データ、または(テクニカルな)機器を使用することを禁じられています。
- (3) お客様に関係するシステム要件の変更は、サービス完了前の期限内に通知されるものとします。 サービスのパフォーマンスの変化により発生する遅延および追加費用は、お客様が負担するものとします。
- (4) 必要に応じて、sonible の管理下にあるサービスの提供に関連するすべての文書、情報、および機器を無償で提供するものとします。 さらに、お客様は sonible によるサービスの提供に必要な協力および第三者による文書の提供を要求することができます。



sonible 社製品共通

CRりPTON© クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ソフトウェア使用許諾契約書 ページ 6/14

- (5) 契約上のサービスまたはその他の納品に際してお客様が sonible への対応を怠った場合、納品予定日およびサービス日程はそれに応じて延期されます。また、これにより発生した結果的な経費を sonible がお客様に対して請求する場合があります。
- (6) お客様は、会社名または法的形式に変更があった場合は、その住所、請求書送付先および銀行の詳細に加えて、速やかに報告するものとします。 そのような変更が報告されず、文書がお客様によって提出された以前の住所または支払代理店に送られた場合、その文書はお客様によって受け取られたと見なされるものとします。
- (7) 会社名が存在する場合、お客様はパートナーのリストまたは参考文献にお客様の会社名またはロゴ(存在する場合)、商標を含め、sonible とのお客様の取引関係を公に発表する権利を sonible に付与するものとします。

■ 6 受諾とトラブルシューティング

- (1) お客様は、条項:4(2) に定められたサービスに合意し、sonible が提供する契約上のサービスを受け入れるものとします。 製品の機能および特徴は、条項:3(5)に従い明確化されます。 製品注文(ハードウェアまたはソフトウェア) 時に、お客様は要求されたサービスの範囲を確認したものとします。
- (2) 納品時に、お客様は納品物 (製品、ソフトウェア、ソフトウェアアプリケーション、個々のプログラムおよびソリューション)をパフォーマンステストにかけるものとします。 これにより、お客様は製品仕様に関して sonible が認めている機能的特徴を実際の製品特徴と比較するものとします。 パフォーマンステスト中に発生した製品の欠陥、プログラムの欠陥、またはソフトウェアの不適切な点は、妥当な期間内(納入後 5 営業日以内)に sonible に通知してください。 製品の隠れた欠陥は、欠陥が明らかになった日から 3 営業日以内に報告してください。 法定保証期間は消費者に適用されます。
- (3) 欠陥の報告は、最初に <contact@sonible.com> に電子メールで送信し、その後 sonible の住所宛に、(i) 欠陥の種類に関する情報(ii)不具合が発生したアプリケーションの箇所(iii)もしあれば、欠陥を是正するためにすでに取られた措置を、詳細な報告書にまとめて送付するものとします。 条項:5(2) に規定された期限内にエラー報告がなされない場合、商品はお客様によって承認されたとみなされるものとします。
- (4) お客様がすでにリアルタイム操作でソフトウェアを使用している場合、そのソフトウェアはいかなる場合においても承認されたと見なされるものとします。
- (5) 条項: 6(2) に基づく欠陥報告について、お客様は(i) 連絡担当者の名前、(ii) 発生したエラーを詳細について記述してください。 製品に重大な欠陥があり、それらが適切な方法で即時に報告された場合、お客様は欠陥が修正された後に再度受け入れることを承認する必要があります。
- (6) エラー分析および欠陥の修正の目的で、お客様は条項:5 の範囲内で適切に協力するものとします(情報資料の提供および事業所へのアクセスの許可)。 可聴エラー分析により欠陥がないことが sonible によって示された場合、どの可聴音を修正する必要があるかは、該当する時間料金でエラー分析費用をお客様に請求することができます。



sonible 社製品共通

ER PTON© クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ソフトウェア使用許諾契約書 ページ 7/14

- (7) 不当な理由でお客様が契約上のサービスを適時に受諾できなかった場合、または欠陥があったとしてもその責任を負うことができ、結果として損害が被った場合、sonible は全額を払い戻しいたします。 お客様が協力義務を無視したため、欠陥の修正に影響が出たり、既存の損害が増加した場合も同様です。
- (8) お客様は、消費者取引の場合を除き、小さな欠陥があったとしても契約サービスを拒否することはできません。
- (9) 停電、誤動作、メンテナンス、またその他の sonible が制御不可能な出来事によってサービスの提供を中断または遅らせることがあります。 そのような場合、sonible は技術的および経済的に可能な限り早く、誤動作や中断を是正するため真摯にサービスを提供できるように努めます。

■7コピーライトと使用

(1) ソフトウェアがライセンスされている場合、お客様はソフトウェアおよびソフトウェアアプリケーションならびにそれに関連する知的財産を使用するための非独占的かつ譲渡不可能な許可を付与されるものとします。

sonible によって開発およびライセンスされているすべてのソフトウェアには、ソフトウェアの不正使用を防止するように設計された技術的対策が含まれている場合があります。 お客様は sonible によって開発されたソフトウェア製品のライセンス(条項:7(2)参照)を取得することによって、ソフトウェアが合法的にライセンスされたコピーが使用されていること、および本契約の条件に従ってソフトウェアが使用されていることを確認することを明示的に認めます。(条項:12(3)参照)

- (2) ソフトウェアのライセンスは、次の料金体系に基づいて取得することができます。
- (a) デモライセンス: sonible のソフトウェアを取得する(ダウンロードするなどして)ことにより、お客様は評価目的でソフトウェアを使用する非独占的かつ譲渡不可能な権利が無料で付与され、14 日後に自動的に失効します。この 14 日間の無料試用期間はデモライセンスと呼ばれます。 デモライセンスの各所有者は、この 14 日以内に以下の無制限ライセンスのいずれかを購入するか、またはソフトウェアの使用を中止する必要があります。 デモライセンスの商用的な使用または本番での使用は固く禁じられています。
- (b) 無制限ライセンス: 次のリストに掲載されている無制限のライセンスの1つを、ライセンスキーを割り当てるか、書面(例:使用許諾契約書または請求書)によってお客様(ライセンシー)に付与します。 これにより、ライセンシーは購入したライセンスに従って、ソフトウェアを使用する非独占的で譲渡不能で時間的に無制限の権利を取得することができます。

ソフトウェアのライセンス取得の際に、sonible によって発生した費用は一度の使用料で賄われます。

契約期間の最初の1年以内に sonible がお客様に提供するソフトウェア関連の追加サービス(ソフトウェアサポートおよびソフトウェアアップデート)は、通常利用料に含まれています。 メジャーバージョンアップデート(いわゆる新しいバージョン番号によるアップグレード)はこのサービスから除外されます。 契約期間の初年度が満了した後に sonible によって提供される追加のサービスは別に請求されます。



sonible 社製品共通

CR JPTON© クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ソフトウェア使用許諾契約書ページ8/14

ソフトウェア製品に応じて、以下の無期限ライセンスが利用可能です。

i. シングルライセンス

シングルライセンスでは、1 台のコンピュータ上でのみソフトウェアを使用することができます。このタイプのライセンスでは、ソフトウェアが最初に実行された際に、システム ID と呼ばれるものを算出します。 システム ID が変更された場合(例えば、マシンの交換など)は、新しいライセンスキーが無料で送信されます。

(3) ソフトウェアおよびアプリケーション、ならびに契約上合意されたサービス(プログラム、文書など)に対するすべての著作権は、契約終了後も sonible またはそのライセンサーが所有し、また無制限に所有するものとします。

お客様との契約関係の結果として生じるソフトウェア(アプリケーション)またはそれに基づくプログラムのすべての仕様、さらなる開発および調整は、それらが発生した時点で sonible またはそのライセンサーの(知的な)財産となります。 これらには、著作権またはその他の知的財産権を規定するものから世界中で発生する可能性のある権利も含まれます。

(4)GTC の条件に従ってソフトウェアを使用する場合、お客様は、ソフトウェアの編集、変更、またはその他の形への変更、第三者への転送、他のプログラムへの接続、または他の表示形式への再変換(逆コンパイル)を行うことはできません。

同様に、コピーまたは安全メカニズム、デジタル著作権管理(DRM)セキュリティコードのプログラム要素、またはソフトウェアのマーカー機能(財産情報、ブランド、著作権表示)を削除、回避、変更することはできません。

(5) お客様は、契約上合意された目的を超えてのソフトウェアまたはリクエストされたソフトウェアアプリケーションの使用はできません。また、お客様の業務に関連していない第三者がソフトウェア/ソフトウェアアプリケーションを使用したり、一時的または永続的にに第三者に譲渡することは許可されていません。

別段の合意がない限り、この規定の意味の範囲内の「第三者」には、お客様の支店または関連会社(オーストリアの企業法人法 第 228 条 (3)) も含まれます。

- (6) お客様は、sonible また第三者の著作権またはその他の知的財産権に対して、害を与えず法的に保護し、現在の規約に対して満足しているものとします。
- (7) 条項:7(2) に記載されているようにライセンスキーお客様に割り当てられている場合、それは内密に扱われます。 ライセンスキーを第三者に譲渡することは固く禁じられています。 sonible またはその正規販売店によって発行されていないライセンスキーの使用は固く禁じられています。

お客様 / ライセンシーは、ソフトウェアまたはソフトウェアの一部を第三者にアクセス可能にすること、ソフトウェアまたはその一部の使用を許可すること、または本規約を超える権利の下で第三者に譲渡することを一切禁じます。これには、ソフトウェアのすべての部分に加えて、補足または改良、ならびにライセンシーが現在または将来にわたって sonible から受け取るあらゆることも含まれます。お客様 / ライセンシーによってソフトウェアに追加された補足または改善は、無制限の使用および無料でソフトウェアに提供されます。



sonible 社製品共通

ソフトウェア使用許諾契約書 ページ 9/14 © クリプトン



■ 8 補償と支払いの条件

(1)sonible は、ソフトウェア(ソフトウェアアプリケーション)を使用する権利の付与または製品ポートフォリオからのハードウェアコンポーネントの提供を含む、注文関連の製品または使用料金を条項:4(2)に記載のサービスに沿って提供するものとします。(場合によっては)特定の製品パンフレットだけでなく、ライセンス料(ソフトウェアソリューションの場合は下記を参照)も Web サイトで確認できます。 sonible は、業界で一般的な請求コストに基づいて価格を決定します。

(2)sonible によって発表される日毎の料金に基づき、通常営業時間外に提供するサービス(例えば、エラー分析)については以下の追加料金を請求するものとします。

通常営業時間外の追加料金は通常料金の50%アップ、日曜日と祝日に関しては通常料金から100%アップとなります。ここでの「通常の営業時間」とは、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までです。

- (3) すべての価格は、オーストリア共和国に適用される付加価値税を除いてユーロで表示されています。 送料がある場合は、別途請求し、その契約にのみ適用されます。
- (4) 原則として料金は、請求書に示された期日、または期日がない場合にはお客様が請求書を受領してから 7 日以内に支払う必要があります。 請求金額は、遅くとも期日までに請求書に示された銀行口座に入金してください。 お客様が支払いを行っていない場合、sonible は関連サービス(利用)料金が全額支払われるまでサービスの提供を保留にすることができます。

既定の支払いの場合、ソフトウェアを使用する許可が取り消されることがあります。また、お客様が既定で2回の分割支払を行っている場合、sonible は全額の支払を早めることができます(満期日の加速)。

(5) 支払いは、請求書に記載されている金額が支払われる日、または支払われる銀行口座に入金された日に受領されたと見なされます。 お客様による支払いが遅延した場合、それを超える費用が発生した場合を除き、請求日の 15 日後に sonible は延滞利息として 12% 増しの金額を請求します。

消費者取引の場合は、一般的に適用される延滞利息は 4%増しです。請求の回収に関連して発生した督促、照会およびその他の費用はお客様が負担するものとします。 これは、さらなる損害を主張する sonible の権利を制限するものではありません。

(6) お客様は、支払伝票を使用した銀行振込または電子銀行振込(オンラインバンキング)によって料金を支払うか、または料金を直接引き落とすための合理的な承認を付与するものとします。

お客様は、支払い取引に関連して発生するすべての費用を負担するものとします。 電子決済は、安全な SSL 接続 (PayPal、PayUnity) を介して行われます。

(7) 書面で sonible で承認されたか、裁判所によって決定されていない限り、お客様は sonible の補償請求に対する 反訴を相殺する権利を放棄することとします。

さらに、お客様はデリバリーが不完全であること、保証または保証請求、または不満を理由として、支払いを保留することはできません。



sonible 社製品共通

CRりPTON© クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ソフトウェア使用許諾契約書 ページ 10/14

- (8) インカムタックスを除き、sonible との契約関係から生じるすべての税金負債は、お客様が負担するものとします。 お客様は、そのような税金請求について無害を保ち、sonible を補償するものとします。
- (9) 分割請求は注文内容に対し、条項:8(1) に基き決定された支払条件を対象とします。

■ 9 保証

- (1)sonible は、一般的に有効な業界の標準と慣行に基づいてサービスを提供します。 合理的な保証は、製品が提供日に使用可能な状態になり、一般的に予想される品質を持ち、その時点で適用可能な通常の最新技術と一致することを保証します。 ソフトウェアの使用許諾および使用に関して、お客様は、最先端の技術に従ってもプログラムの不具合により、完全にエラーのないコンピュータサービスを提供することは不可能であることを認識しているものとします。
- (2) いくつかの製品については、その製品が sonible のウェブサイト <www.sonible.com> から直接注文された場合、保証期間は36ヶ月に延長されることがあります(条項:7(4)の保証および責任の制限を条件として)。お客様には、注文プロセスの完了後に電子メールで送信される注文確認書に、Web サイト上および選択された製品の延長保証期間について書面で通知されます。
- (3) さらに、sonible は、条項:7(1) に従ってお客様に付与されたソフトウェアを使用する権利には、お客様による契約上の使用を妨げる可能性のある第三者の権利がないという法的規定の範囲内で責任を負うものとします。 第三者がお客様に対する請求または所有権を主張した場合は、直ちにその旨を通知します。 お客様は、自らのイニシアチブに関する第三者の主張を認めてはなりません。 sonible は独自の裁量でこれらの要求を守るか満足させ、注文に応じた同等のサービスに置き換えます。
- (4)sonible は下記の製品エラーや欠陥に関しては保証いたしません:
- (a) ハードウェア、制御システム、また他企業のソフトウェアのエラーなど、sonible がコントロール可能ではない事項。
- (b) 適切かつ慎重な使用によって回避された可能性がある、いかなる性質の不適切な使用やお客様による不適切な取り扱いが原因な事項。
- (c) (i) オペレーティングシステムのコンポーネント、インタフェース、およびパラメータを変更(ii)不適切な組織リソースおよびデータキャリアの使用(iii)非標準的な動作条件 設置および保管条件(iv)輸送中の損傷
- (d) 火災、事故、停電、ウイルス感染または他の sonible の制御外の外部からの影響によるもの。
- (e) データキャリアまたはインターネット上の伝送エラーによるもの。
- (5) 製品がお客様が求める特定の目的に適しているという保証はありません。



sonible 社製品共通



ソフトウェア使用許諾契約書 ページ 11/14

- (6) 注文が既存のプログラムの変更または補足に関するものである場合、保証はそのような変更または補足を指します。 これは元のプログラムの保証を復活させることではありません。 その後、お客様自身(プログラマー)または第三者によって変更されたプログラムは、保証から除外されます。
- (7) お客様がサービスを受諾する過程で条項:6(3) に沿ってタイムリーかつ適切に欠陥を報告した場合や実行可能なエラー分析の文脈でそのような欠陥が確認された場合は該当する法律に従い、価格を下げるか契約を解除します。合理的な期間内にフォローアップまたは交換によって欠陥が修復される場合、契約の解除および値下げは除外されるものとします。
- (8) サポート、エラー診断、エラーの修正、およびお客様の責任でのトラブルシューティング、ならびにその他の修正、および補足は、費用の対価に対し sonible から実行されます。 これは、お客様自身または第三者がプログラムを変更または補足したり、その他の方法でソフトウェアに干渉したりした場合の欠陥の修復にも適用されます。

■ 10 ソフトウェアサポートとメンテナンス

- (1) sonible はお客様にソフトウェアサポートを提供し、ソフトウェア専用のメンテナンス作業を行います。 その点でこれらの GTC を超えた合意が締結されていない限り、sonible はサードパーティソフトウェアまたはオープンソースソフトウェアのサポートを提供したりなどのサポートは行いません。また、お客様は、標準(ライブラリー)プログラムの追加のソフトウェアサポートまたはメンテナンスサービスに同意することができます。
- (2) ソフトウェアサポートおよびメンテナンス契約は、限られた期間または無期限で締結することができます。 無期限に締結されたメンテナンス契約は、いずれかの当事者が 1 年間の満了後、3 か月前に通知を出すことによって終了することができます。
- (3) ソフトウェアサポートとメンテナンスはインフォメーションサービス、メールサービス、アップデートサービス を含みます。
- (4) インフォメーションサービスの過程で、お客様は新しいプログラム条件、利用可能なアップデートおよびプログラム開発について通知され、技術的な知識ベースへのオンラインアクセスが許可されます。
- (5) メールサービスでは、契約ソフトウェアの使用に関して問題が発生した場合に有能な従業員からお客様に提供される専門的アドバイスを行います。 そのアドバイスは、メールアドレス <support@sonible.com> を通じて、またはお客様の指示で直接提供されます。 同様の問題について繰り返しアドバイスが求められる場合、sonible はソフトウェアサポートとメンテナンス契約を超えて追加料金を支払う必要がある追加のトレーニング措置を条件として、契約の内容についてさらにアドバイスを行うこともこともあります。
- (6) アップデートサービスでは、プログラムのアップデートをお客様に提供します。 これには、エラーの修正、保証期間内の試運転中または実際の使用中に発生しなかったプログラムに関する問題の解決、およびサービス範囲の改善と拡張の情報が含まれます。



sonible 社製品共通



ソフトウェア使用許諾契約書 ページ 12/14

(7) sonible が提供するホットラインサービスで、契約上合意されたサービス範囲の問題を解決できない場合、 sonible はお客様の前提条件であるコンピュータシステムのロケーションに関する問題を解決します。 sonible はこれにより発生した追加費用を別途請求いたします。

■ 11 債務とダメージ

- (1)sonible は、役員、従業員、代理代理人、または契約上顧客にサービスを提供する権限を与えられた個人がお客様に対して損害を与えた場合債務を負います。意図的または重大な過失があることが証明された場合に限ります。 軽度の過失に対する責任は、生命や四肢に損害がある場合を除き、除外されます。
- (2) お客様が業界で慣例の適切なセキュリティ対策を講じなかった場合、データの損失または損傷に対する責任は除外されます。 個人的な損害を除いて、会社への損害賠償の支払いは EUR 1.000,00 に制限されています。
- (3) お客様が条項:5(1) に従ってソフトウェアを適切に使用するという契約上の義務を果たしている場合に限り、sonible はデータまたはソフトウェアの破損に対して責任を負うものとします。
- (4) オーストリアの製造物責任法の範囲内で製造物責任を問うお客様または第三者によって可聴的であると主張された遡及請求があったとしても、遡及請求を主張する権利を有する関係当事者が、その過ちが賢明な管理の範囲内であり、少なくとも重大な過失によって引き起こされたものであると証明しない限り、債務を負うことはできません。
- (5) 契約上のサービスを提供することを著しく困難または不可能にする不可抗力の出来事が起こった際、その障害が存在し続ける限り、そして合理的な起動期間までに、その義務の履行を延期することがあります。

不可抗力には、これらが予測不可能で深刻なものであり、sonible によるものではない場合を除き、ストライキ、ロックアウト、政府の干渉、および類似の状況が含まれるものとします。 これらの事柄に関して、sonible は一切の責任を負いません。

- (6) 起業家との取引の場合、損害賠償および怪我人が発生した 6 ヵ月後までに、お客様は sonible に対して損害賠償を請求してください。
- (7) 本契約書の下では、sonible の法的責任は除外されますが、役員、従業員、代理代理人、または顧客にサービスを提供する契約に基づいて承認されたその他の個人の責任についても同様です。

■ 12 機密とプライバシーポリシー

(1) お客様は、2000 年のオーストリアデータプライバシー法第 4 条の意味の範囲内の機密データ、sonible が送った非機密データまたは処理された非機密データにかかわらず、個人(ユーザー)データに対して全責任を負うものとします。 sonible がお客様のハードウェアおよびソフトウェアへのアクセスを行った場合(例えば、遠隔メンテナンスまたは故障修理の過程で)、これは個人データの商業的処理を目的としたものではありません。



sonible 社製品共通



ソフトウェア使用許諾契約書ページ 13/14

(2)sonible はお客様のプライバシーを尊重し、相手方(会員)に、ウェブサイトを訪問することによって送信された情報が使用されているかどうかの方法を理解していただけることを望んでいます。

本サービスを利用するには、本個人情報保護方針に記載されている通り、登録データおよびその他の情報を収集されることに同意してください。

本プライバシーポリシーの条項および条件に同意しないお客様は、本サイトを使用しないでください。

(3)sonible によって開発およびライセンスされているすべてのソフトウェア製品には、特定のインターネットベースおよび非インターネットベースのサービスを使用してソフトウェアのライセンスを定期的に検証するコンポーネントが含まれている場合があります。 これにより、ユーザーはオリジナルのソフトウェアを使用しており、ライセンス条項に従って使用されていることが保証されます。

検証プロセス中に、インストールされたソフトウェアのバージョン番号とインストール中に生成されたシステム ID が sonible に送信されます。

- (4) お客様は、(個人的な) データを処理または処理する前に、関連する個人の同意を得ることを求められており、第三者の請求があったとしても害を及ぼすことなく賠償するものとします。
- (5) 取引関係の範囲内で交わされる sonible とお客様の間の機密は関連する契約の目的のためにのみ使用されます。 受領者は、第三者による事前の書面による同意がない限り、そのような企業秘密を第三者に提供することはありません。
- (6)sonible はインターネットを介して暗号化されていない形式で送信されたデータ、情報などに関して機密性が保証されていないことを相手に警告します。
- (7) 取引関係が終了した時点で、お客様は契約の際に受け取った機密文書を sonible に返却するか破棄する必要があります。
- (8) これらの守秘義務は、取引関係が終了した後5年間有効です。
- (9) 条項:12 に規定されている義務は、お客様または sonible の代理人および従業員にも適用されるものとします。



sonible 社製品共通

CR JPTON© クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ソフトウェア使用許諾契約書ページ 14/14

■ 13 ロイヤリティ

sonible とお客様はお互いに忠実であることを約束します。 契約期間中および契約終了後 12 ヶ月間は、注文の実現に従事していた従業員、(第三者を通じても)の勧誘および採用を控えます。 忠実でなければならないという義務に違反した場合、契約に違反している当事者は、勧誘された従業員の年間給与額で定額の損害賠償を支払うものとします。

■ 14 譲渡禁止

本契約の譲渡およびそれに基づく権利および義務の譲渡には、相手方の書面による同意が必要です。

■ 15 最終規定

(1) 本契約書は、国連の販売条約を除き、オーストリアの法律に準拠し、解釈されるものとします。 本契約書、またはこれに関連して発生するすべての論争は、sonible を管轄する裁判所に委ねられるものとします。

(2)sonible は本契約書をいつでも修正することができ、修正された本契約書の効力発生の提案の少なくとも 1 か月前に、修正の内容および提案された内容とその効力を書面でお客様に通知するものとします。 お客様はこれらの改正に異議を唱えることも可能です。 提案された発効前に異議を唱えない限り、修正された本契約書は開示された日から効力を生じるものとします。

- (3) 本契約書およびその他の合意に対するいかなる修正や変更も、書面で sonible に確認された場合にのみ有効となります。
- (4) 本契約書のいずれかの条項が無効、または執行不能になったとしても、本規約の残りの条項の有効性、執行には 影響を与えるものではありません。無効または執行不可能な用語は、有効かつ執行可能な用語に置き換えられます。 経済的目的および経済的結果は、無効な用語および当事者の最初の意図を反映させるものとします。両当事者は、置 き換える用語について書面に記録し、署名することを保証するものとします。

クリプトン・フューチャー・メディア株式会社(以下「当社」)は、本製品の契約原文(以下「契約原文」)を日本語に翻訳したものである本契約について、翻訳の完全性を保証するものではありません。もし本契約と契約原文に相違があったときには、契約原文を優先するものとします。また、その様な相違によって損害が生じたとしても、当社は保障いたしません。契約原文および本契約は、変更することがあります。その場合当社は、本契約の最新版を当社 WEB サイトにて公表するものとします。本契約に関してご質問がある場合、当社 (Fax:011-222-0707 / Email: mpsales@crypton.co.jp) までお問い合わせください。

General Terms and Conditions

sonible GmbH,

Haydngasse 10/1 A-8010 Graz, AUSTRIA FN 440775 Z

Email: <contact@sonible.com>

WEB: <www.sonible.com>

Preamble

sonible GmbH (,,sonible") is an Austrian company with a business focus on the generation, conception, development, implementation as well as commercial distribution of software- and hardware based quality solutions for the audio market.

The product portfolio of sonible covers "Plug and Play" hardware solutions for various problems with sound- and event systems or technics as well as innovative software products for the compilation of music and voice signals in particular.

On the website of sonible <www.sonible.com>, customers may inform themselves about the updated product portfolio, and acquire products based on the legal and ecomomic terms reflected hereunder. Software is made available as "Download" on the Website.

§ 1 Definitions

The definitions set forth below are used in these General Terms and Conditions repeatedly and are therefore defined below for the sake of better comprehension. The definitions set forth below encompass both the singular and the plural of the terms referenced in each case. It shall be noted that the below definitions are made due to their relevance for the contractual relation with customers; other possible definitions not so relevant in the context of these General Terms and Conditions are made in the text of the relevant section.

<u>Counterparty/Customer</u>: Any natural person or legal entity worldwide that enters into a contract with sonible based on the terms and conditions set forth hereunder.

<u>Download</u>: Download of a Product through the Website.

<u>GTC</u>: These General Terms and Conditions of Business, which are deemed the exclusive basis for the licence agreement entered into by and between sonible and Customer. The latest version of the GTC is available under www.sonible.com/en/eula>.

<u>Hardware</u>: Hardware and pertaining components that forms part of the Product Portfolio.

<u>Intellectual Property</u>: Any proprietary rights, including in particular (i) copyrights, (ii) trademarks- and signs and any protectable Knowhow in connection with or relating to Website the Product or an underlying App (as the case may be).

<u>License Agreement</u>: Agreement that incorporates the legal relation among the contracting parties being exclusively established on the basis of these GTC.

<u>Product</u>: A Product under the Product Portfolio as amended from time to time, offered and made available to customers on the Website.

<u>Product Portfolio</u>: The entire assortment of Products, as amended from time to time, offered and communicated on the Website

<u>Product Software/Software</u>: Software from the Product Portfolio made available to customers as "download" through an online shop.

<u>Software application</u>: Any applications of the Software under the Product Portfolio.

<u>sonible</u>: sonible GmbH, Haydngasse 10/1, A-8010 Graz, Austria.

<u>Website</u>: Website of sonible accessible under www.sonible.com including subdomains (if any).

§ 2 Scope of application

- (1) These GTC (as amended from time to time) are the legal and commercial framework for the contractual relation between sonible and Counterparty following a Download of the Software, order of a Product or other use of contractual services by Customer.
- (2) These GTC shall be deemed exclusively binding directly between sonible and its Counterparties. In absence of a provision therein which provides expressly to the contrary, no legal effects and entitlements/claims etc. on the basis of a third-party beneficiary agreement or an

agreement with protective effect for third parties shall be deemed to arise. The foregoing shall also apply where these GTC contain provisions that are of significance with respect to the relations of the members or users *inter se* (e.g. with respect to formation or the substance of contracts).

- (3) Contractual deviations from the GTC shall, in each individual case, require express written consent by sonible.
- (4) When using the Website, the Counterparty shall note and comply with applicable law and the terms of these GTC.
- (5) On the date the contractual relationship pursuant to § 3 (1) is established, the Customer acknowledges these GTC shall henceforth apply over the entire term of the business relation. The Customer's commercial terms and conditions or terms and conditions of purchase, if any, do not automatically become part of the contract and shall apply only if sonible acknowledges these in writing in a particular case by virtue of an individual agreement.
- (6) sonible employees and other vicarious agents or assistants sonible relies upon to provide the contractual service are not authorised to reach side agreements the contents of which exceeds the scope of the agreement reached with the Customer or that of these GTC.

§ 3 Conclusion of contract and contract terms

- (1) Contractual relations between the Counterparty and sonible shall be deemed to arise on an "offer/acceptance basis". The order of Products (e.g. Download through the Webite) or the (direct-) purchase of Hardware shall in each case be considered as implied acceptance of services by sonible, each of which are offered on the basis of the legal and commercial terms of these GTC.
- (2) Implementation of and granting of access to the Product Portfolio as well as a transparent reference to these GTC shall signalize sonible's intention to contract on the basis of the underlying terms and commercial conditions. Counterparties may access the most recent version of these GTC via a transparent link on the website <www.sonible.com/en/eula>.
- (3) Offers by sonible to enter into contracts shall be deemed subject to change. The products

- and services described or advertised online, in brochures or other advertising materials do not constitute binding offers.
- (4) If requested by mandatory law, Customers may revoke their declaration of acceptance of contract (by virtue of a letter of E-Mail) within 2 (two) weeks without the need to state any reasons. For purposes of complying with the revocation period, timely despatch of the notice of revocation shall suffice.
- The Customer is aware of the Software's (5) essential functional features as well as the functionality of Hardware and pertaining components; the Customer, itself, shall bear the risk that the Products (including Software Applications being used) may not meet the Customer's desires and/or (operational) requirements, as the case may be. With regard to issues of doubt, the Customer shall seek the advice of sonible employees, its vicarious agents or third-party experts prior to concluding the contract (binding acceptance notice by sonible). The technical options and conditions of use of the Software (e.g. concerning hardware and data carriers) are evident from the service and function specifications ("Function Specifications") prepared by sonible that shall be provided to the Customer upon request. If necessary, the Function Specifications are also available under < www.sonible.com>.
- (6) sonible is entitled to refuse to enter into an agreement with the Counterparty or rescind therefrom at any given time if:
 - (a) there are well-founded doubts with respect to the identity, legal capacity/legal personality of the Counterparty or of the power of attorney of an individual acting in the Counterparty's name (whether natural person or legal entity);
 - (b) there are well-founded suspicions of improper use of the Website, services of sonible and particular Products;
 - (c) there are other facts and circumstances which render it unreasonable to sonible, from its perspective, to enter into or sustain a contractual relationship.
 - (7) Any information on technical data or product features in printed matter, catalogues, advertisements, price lists and other information and promotional materials merely represent a general description and labelling of sonibles' services and may not be

relied upon for asserting Customer claims, if any. A guarantee as to a certain condition shall only be deemed to exist if such guarantee has been expressly indicated and agreed.

- (8) sonible is entitled to substantively alter functions and services present, to deactivate them temporarily or permanently, or to introduce new functions and to premise individual functions on satisfaction of certain preconditions.
 - (9) In case of any disagreement about the content of computer terms and symbols, quality requirements, format requirements or the like, the provisions set forth in the Function Specifications, as amended upon conclusion of the contract, shall prevail.

§ 4 Subject-matter of the contract and scope of services

- (1) The subject-matter of the services to be provided by sonible may be:
 - (a) Provision and/or delivery of Products. Installation of Hardware delivered is not covered by the contractual services to Customer and subject to a separate agreement and settlement.
 - (b) to grant an ordinary right to use the Software or Softwareapplications defined under § 1 hereunder that is neither exclusive nor transferable and confined in fact and time to the term of this contract (ordinary utilisation right) pursuant to § 6
 - (c) to participate in properly implementing and putting into operation the Products, in particular provide support in the changeover, if any, to a new Software solution and -application;
 - (d) to conduct product training and establish an E-mail account for customer enquiries and error reports, if any;
 - (e) to carry out on a regular basis, repair and maintenance work on the Software and Softwareapplications.

Software updates by sonible shall be charged separately. If necessary to update Software directly at the Customer's premises, the related expenses (travel expenses, employee

- costs, etc.) incurred by sonible shall be invoiced separately.
- (f) to carry out work to rectify a malfunction of the Software that has been reported in accordance with § 6 (2);
- (g) to prepare programme carriers, individual software programmes or programme adjustments and deliver standard (library) programmes;
- The type and scope of sonible' services are (2) subject to the service specifications that were delivered by Customer when placing the order or prepared by sonible, itself, against a fee and agreed with the Customer, along with the binding information, documentation and auxiliary materials included therein. These also include practical test data and sufficient test options which will be made available by the Customer in due time during normal working hours and at its own cost and expense. (Service-/Product) details and framework conditions relating to the delivery of Products or the granting of rights to use the Software are evident from the Function Specifications.
- (3) The Customer shall verify that the service specifications (see § 4 (2)) prepared by sonible against a fee are accurate and complete and it shall issue a notice of approval.
- (4) Changes of the contract volume or the service specifications made after sonible has issued a (legally) binding acceptance notice require sonibles' prior consent and may result in separately agreed dates and prices.
- If the provision of services under the order (5) should turn out to be impossible for legal or factual reasons, sonible is required to notify the Customer immediately. If the Customer fails to change the service specifications or create the conditions required to enable sonible to provide services, sonible may refuse to execute the order. This applies, without limitation, if the provision of services has been rendered impossible due to an omission of the Customer or a subsequent change of the service specifications. In this case, the expenses so far incurred by sonible as well as costs of demounting, if any, shall be reimbursed by the Customer.
- (6) Programme carriers, documentation, function and service specifications will be shipped at the Customer's own cost and expense and risk. Any additional training or information

requested by the Customer will be charged separately.

§ 5 Customer's services and obligations

- (1) The Customer undertakes to use the Website and Products of sonible in a most fashionable manner according to its intended purpose and the terms of the contract. In particular, Customer guaranties to use any Productsoftware only in accordance with the "right to use" granted by sonible hereunder as well as the legal and economic terms and conditions of the GTC.
- (2) Customers are prohibited from using software, data or (technical) devices that could result in an impairment of the functionality of the Website or the Products.
- (3) Changes to the system requirements that are within the Customer's control shall be notified in due time prior to completion of a service. Any delay and additional costs which arise due to any change in the performance of the service shall be borne by the Customer.
- (4) If necessary, Customer shall timely make available, free of charge, any documentation, information and equipment within its control relevant for the provision of the services owed by sonible. Moreover, the Customer shall timely request any cooperation and the provision of documents by third parties which are required for the provision of sonibles' services.
- (5) If the Customer fails to timely support sonible while performing contractual services or other requested deliverables, scheduled delivery and service dates shall be postponed accordingly and sonible may charge eventual (frustrated) expenses thus incurred.
- (6) The Customer shall immediately report to sonible in writing any change to its company name or legal form, if any, as well as its address, invoice address and bank details. If no such change is reported, documents shall be deemed received by the Customer if these were sent to the address or paying agent most recently indicated by the Customer.
- (7) Provided that a company name exists, the Customer shall grant sonible the right to include the Customer's company name or logo, if any, or trademark in a list of partners or references and to publicly announce the

Customer's business relationship with sonible

§ 6 Acceptance and trouble shooting

- (1) The Customer shall accept from sonible the contractual services at the terms that were consensually determined in the service specification pursuant to § 4 (2). The Software functions and features of any Products are evident from the Function Specifications pursuant to § 3 (5). With the placement of the Product orders (Hardware or Software), Customer confirms the scope of services requested.
- (2) Upon delivery, the Customer shall subject deliverable (Products. Software. Softwareapplications, individual programs and -solutions) to a diligent performance test. In doing so, the Customer shall compare the functional features that were determined in the service specifications and accepted by sonible to the actual product features. Deficits, Programme defects or improper use of the Software, if any, occurring during the performance test shall be notified to sonible within a reasonable period of time, however, no later than within 5 (five) working days after delivery. Hidden defects of the product shall be reported within 3 (three) working days as of the date the defect becomes evident. Statutory warranty periods shall apply to consumers.
- (3) Complaints shall initially be made electronically by e-mail <contact@sonible.com> and thereafter in writing addressed to sonible business address, accompanied by a detailed report on (i) the type of defect; (ii) the application where the defect occurred; and (iii) measures, if any, already taken to rectify the defect. If no error report is made within the time limit set forth in § 5 (2), the delivery shall be deemed approved by the Customer.
- (4) If the Customer should already use the Software in real time operation, that software shall be deemed accepted in any case.
- (5) In case of a complaint pursuant to § 6 (2), the Customer shall (i) name a contact person; and (ii) describe in detail the error that occurred. If substantial defects on the Product(s) exist and if these are timely reported in an appropriate manner, the Customer shall be required to declare acceptance again after the defects have been rectified.

- (6) For purposes of error analysis and rectification of defects, the Customer shall appropriately cooperate within the meaning of § 5 (providing information material and granting access to the business premises). If sonible error analysis shows that there is no defect, which sonible would be required to rectify, sonible may charge for the error analysis frustrated expenses at applicable hourly rates to the Customer.
- (7) If, in an unjustified manner, the Customer fails to timely accept contractual services or can be held responsible for a defect, if any, in service provision, sonible shall be reimbursed for any damage it suffers as a consequence. The same applies if the rectification of a defect is affected or an existing damage is increased due to the Customer having culpably neglected its cooperation duties.
- (8) The Customer may not refuse acceptance of contractual services in reliance on insignificant defects, except in case of consumer transactions.
- (9) Power failures, malfunctions, maintenance work or other unavoidable events that are outside sonibles' control may interrupt or delay the provision of services. In such case, sonible will honestly and to its best belief strive to rectify malfunctions and interruptions as fast as technically and economically feasible.

§ 7 Copyright and use

(1) If the Software is licensed, Customer shall be granted a non-exclusive, non-transferable permit to use the Software and Softwareapplication as well as Intellectual Property related thereto.

All Software developed and licensed by sonible may contain technological measures that are designed to prevent unlicensed use of the Software. By licensing a software product developed by sonible (see §7(2)), Customers expressly accept that sonible or its assignee may use those measures to confirm that a legally licensed copy of the Software is used and that the Software is used according to the terms and conditions of this Agreement. (see §12(3)).

- (2) Licenses for the Software may be obtained on the basis of the following price schemes:
 - (a) Demo license:

By obtaining (e.g. by downloading) sonible Software the Customer is granted a non-exclusive, non-transferable right to use the Software for evaluation purposes free of charge, which expires automatically after 14 days. This free 14 days trial period is called demo license.

Each owner of a demo license is obligated either to purchase one of the unrestricted licenses below within this 14 day period or to discontinue using the Software. Commercial or production use of a demo license is strictly forbidden.

(b) <u>Indefinite License</u>

On request sonible grants one of the unrestricted licenses listed below by assigning a license key or by written confirmation (e.g. a license agreement or an invoice) to the Customer (=Licensee). Thereby the Licensee acquires a non-exclusive, non-transferable and timely unlimited right to use the Software according to the purchased license.

The costs incurred by sonible in connection with licensing the Software shall be covered by a one-time utilisation fee.

Software-related additional services (software support and software updates) that sonible provides to the Customer within the first year of the contract term are normally included in the utilisation fee. Major version updates (so called upgrades with new version numbers) are excluded from this service. Additional services provided by sonible after the first year of the contract term has expired are charged separately.

Depending on the Software product the following indefinite licenses are available:

i. <u>Single License</u>

The Single License allows for the use of the Software on exactly one computer. For this type of licenses a so-called System-ID is computed, when the software is executed for the first time. If the System-ID changes (e.g. due to machine replacement) sonible will submit a new license key free of charge.

- All copyrights to the Software and -(3) applications and the contractually agreed services (programmes, documentations, etc.) currently are and shall unrestrictedly be owned by sonible or its licensors' also after the contract has been terminated. All specifications, further developments and adjustments of the Software –(applications) or of programmes based thereon that come into existence as a result of the contractual relationship with the Customer shall transfer to sonible' or its licensors' (intellectual) property when they come into existence. These also include any rights that may arise worldwide from copyright or provisions governing intellectual property rights.
- (4) In the context of using the Software according to the terms of the GTC, the Customer may not edit, change or otherwise shape the software, transfer it to third parties, connect it to other programmes or retranslate (decompile) it into another display format. Likewise, it may not remove, bypass or change copying or safety mechanisms, programme elements of digital rights management (DRM) security codes or the Software's marker features (property notices, brands, copyright notice).
- The Customer may not use the Software and (5) requested Softwareapplications beyond the contractually agreed purposes or allow third parties that are not part of the Customer's operations to use the Software Softwareapplications or temporarily or permanently transfer it to third parties. Unless otherwise agreed, "third parties" within the meaning of this provision also include the Customer's branch offices or affiliated companies (Section 228 (3) of the Austrian Business Corporations Code), if any.
- (6) The Customer shall hold harmless and indemnify and grant full satisfaction to sonible for non-compliance with the present conditions of use, including, but not limited to infringement of copyright or other intellectual property rights of sonible or third parties.
- (7) If a license key is assigned to a Customer as described in §7 (2), it is to be treated confidentially. Passing the license key on to third party is strictly forbidden. Any use of a license key that was not directly issued by sonible or one of their authorized resellers in connection with the Software is strictly forbidden.

The Customer / Licensee is not permitted in any way to make the Software or parts of the Software accessible to third party, to allow the use of the Software or parts of it, or to pass it on to third party under any title beyond the terms stated in this agreement. This includes, in addition to all parts of the Software, any supplements or improvements as well as additions of any kind that the Licensee receives from sonible now or in the future. Any supplements or improvements made to the Software by the Customer / Licensee are to be made available to software for unlimited use and free of charge

§ 8 Compensation, terms of payment

- (1) sonible shall charge order-related product or utilisation fees for providing the services described in § 4 (2), including the granting of the Software rights use (the to Softwareapplications) or the provision of hardware components from the Product Portfolio, whereby product related and licensing fees (for software solutions; see below) are made available on the Website as well as specific product brochures (as the case may be). sonible determines its prices based on billing costs customary in the industry.
- (2) Based on the daily rates, as amended from time to time and announced by sonible, sonible shall charge the following surcharges for services (e.g. error analyses) it provides outside ordinary business hours: surcharge of 50 % outside ordinary business hours and 100 % on Sundays and public holidays. "Ordinary business hours" within the meaning of this provision are: Monday through Friday, 9 a.m. 5 p.m.
- (3) All prices are denominated in euros exclusive of value added tax applicable to the republic of Austria. Shipping costs, if any, shall be charged separately and apply only to the present contract.
- (4) As a rule, fees are payable after receipt of the invoice on the due date indicated in the invoice or, in the absence of a due date, within seven calendar days after receipt of the invoice by the Customer. The invoiced amount shall be credited to the bank account indicated in the invoice on the due date, at the latest. If the Customer is in default of payment, sonible may put the provision of the relevant services on hold until the relevant service (utilisation) fee has been

paid in full. In case of default of payment, permission to use the Software may be revoked. If the Customer is in default with two partial payments, sonible may accelerate payment of the full amount (acceleration of maturity date).

- (5) Payment shall be deemed received on the date the amount is available to sonible or credited to sonible' bank account indicated in the invoice. In case of delayed payment by the Customer, sonible shall charge default interest at a rate of 12 % p.a. as of the 15th day after the invoice date, unless costs in excess thereof have been incurred. In case of consumer transactions. the generally applicable default interest rate of 4 % p.a. shall apply. Dunning, enquiry and other costs incurred in the context of recovering a claim shall be borne by the Customer. This shall not restrict sonibles' right to assert any further damages.
- (6) The Customer shall pay the fees by bank transfer with a payment slip or by electronic bank transfer (*online banking*) or grant sonible authorisation to directly debit fees. The Customer shall bear all expenses arising in connection with payment transactions. Electronic payments are completed through a secure SSL-connection (PayPal, PayUnity).
- (7) The Customer waives its right to set off any counterclaims against sonible' compensation claims, unless these counterclaims have been acknowledged by sonible in writing or determined by a court. Moreover, the Customer may not withhold payments on the grounds of incomplete total delivery, guarantee or warranty claims or complaints.
- (8) All tax liabilities arising from the contract relationship with sonible, except income tax, shall be borne solely by the Customer. The Customer shall hold harmless and indemnify sonible for any wrongful assertion of such tax claims.
- (9) Partial invoices are subject to the payment terms fixed for the entire order pursuant to § 8 (1) by analogy.

§ 9 Warranty

(1) sonible provides its services on the basis of the generally valid industrial standards and practices. sonible warrants that the Products will be in operational condition on the provision date, possess the commonly expected qualities and will be consistent with the usual state of the art applicable at that time. With regard to the licensing and use of Software, the Customer is aware that due to programme glitches it is impossible to provide an entirely error-free computer service according to the state of the art.

- (2) For selected products, the warranty period may be extended to 36 months (subject to the limitations of warranty and liability in § 7 (4)) if the product is ordered online directly from the website of sonible <www.sonible.com>. The Customer will be notified about the extended warranty period of selected products on the website and in written form in the order confirmation sent via email after completion of the ordering process.
- (3) Moreover, sonible shall be liable within the scope of statutory provisions that the rights to use the Software granted to the Customer pursuant to § 7 (1) are free of any third-party rights that might prevent the contractual use by the Customer. If third parties assert claims or proprietary rights against the Customer, it shall immediately notify sonible. The Customer may not acknowledge third-party claims on its own initiative. sonible shall, at its own discretion, defend or satisfy these claims or replace the relevant service by an equivalent service that complies with the order, if this is acceptable to the Customer.
- (4) sonible does not warrant for errors or other failures of the Product,
 - (a) due to errors of the hardware, the operating system or the software of other producers beyond sonible control;
 - (b) due to improper use of whatever nature or inappropriate handling by the Customer, which could have been avoided by proper and diligent use;
 - (c) resulting from (i) changed operating system components, interfaces and parameters, (ii) use of inadequate organisation resources and data carriers, as far as these are required, (iii) atypical operating conditions (including, but not limited to non-compliance with the installation and storage conditions), and (iv) damage in transit;
 - (d) due to virus infection or other external effects outside sonibles' control, such as fire, accidents, power failure, etc.;
 - (e) due to transmission errors on data carriers or on the internet.

- (4) Any warranty that the Product is suitable for a specific purpose sought by the Customer is excluded.
- (5) If an order concerns the change or supplementation of already existing programmes, warranty refers to such change or supplementation. This will not revive warranty for the original programme. Programmes that are subsequently changed by the Customer's own programmers or by third parties are excluded from the warranty.
- (6) In case the Customer timely and appropriately reported defects pursuant to § 6 (3), if any, in the course of accepting the service and if sonible has confirmed such defects in the context of an error analysis to be carried out, the Customer may reduce the price or rescind the contract subject to applicable legislation. Rescission of the contract and price reduction shall be excluded, if sonible repairs defects primarily by follow-up or exchange within a reasonable period of time.
- (7) Support, error diagnosis, correction of an error and trouble-shooting for which Customer is responsible and any other corrections, modifications and supplements will be carried out by sonible against compensation of costs. This also applies to the repair of defects if the Customer itself or a third party changes or supplements programmes or otherwise interferes with the software.

§ 10 Software support and maintenance

- (1) sonible provides software support to the Customer and carries out maintenance work exclusively for the Software. sonible does not provide support or carry out maintenance work for third-party software or open-source software, unless an explicit agreement beyond these GTC is concluded in that respect. sonible and the Customer may agree on additional software support or maintenance services for standard (library) programmes.
- (2) Software support and maintenance agreements may be concluded for either limited or indefinite periods. Maintenance agreements concluded for an indefinite period may be terminated by either party giving three months' notice after a full year has expired.

- (3) Software support and maintenance include an information service, an e-mail service and an update service.
- (4) In the course of the information service, the Customer is notified of new programme conditions, available updates and programme developments and is granted online-access to a technical knowledge base.
- The e-mail service includes professional (5) advice provided to the Customer by qualified sonible employees in case of occasional problems regarding the use of the contractual advice software. That is provided electronically via the e-mail address <support@sonible.com> or directly at the Customer's premises. If advice is repeatedly sought for similar problems, sonible may make further advice on the subject-matter of the contract subject to compulsory additional training measures beyond the software support and maintenance agreement and against a fee.
- (6) In the context of the update service, sonible provides programme updates to the Customer. These include corrections of errors, resolving problems with the programme, if any, that occur neither during the test run nor in the course of practical use within the warranty period, as well as improvements and extensions of the scope of services.
- (7) If the hotline service provided by sonible is unable to solve the problems of the contractually agreed scope of services, sonible will solve the problem on location of the computer system at the Customer's premises. sonible will separately charge additional costs thus incurred.

§ 11 Liability and damages

- (1) sonible shall be liable within the scope of statutory provisions for damage to the Customer caused by officers, employees, vicarious agents or other individuals contractually authorised to provide services to the Customer, only if intent or gross negligence is proven. Any liability for slight negligence is excluded, except in case of damage to life and limb.
- (2) Liability for loss or damage of data shall be excluded, if the Customer failed to take adequate or security measures customary in the industry. Except for personal injury, payment of damages to companies is limited to EUR 1.000,00.

- (3) sonible shall be liable for the destruction of data or software only as far as the Customer has fulfilled its contractual obligations to appropriately use the Software pursuant to § 5 (1).
- (4) Recourse claims, if any, asserted against sonible by the Customer or third parties in reliance on product liability within the meaning of the Austrian Product Liability Act shall be excluded, unless the relevant party entitled to assert recourse claims proves that the mistake was within sonible' control and was caused by at least gross negligence.
- (5) Events of force majeure which make it significantly more difficult or impossible to provide the contractual services entitle sonible to postpone the fulfilment of its obligations as long as that obstacle continues to exist and by a reasonable start-up period. Force majeure shall include strikes, lock-outs, government interference and similar circumstances, to the extent these are unpredictable, serious and have not been caused by sonible. sonible disclaims any liability in these cases.
- (6) In case of transactions with entrepreneurs, any damage claims the Customer may have against sonible shall forfeit as early as six months after the damage and the injurer have become known.
- (7) As far as sonible liability is excluded under these GTC, the same shall apply to the liability of officers, employees, vicarious agents or other individuals authorised under an agreement to provide services to the Customer.

§ 12 Confidentiality and privacy policy

- (1) The Customer shall be solely responsible for any personal (user) data, whether these are sensitive data within the meaning of Section 4 of the Austrian Data Privacy Act 2000, or non-sensitive data that sonible transmitted, used or processed in the context of providing its services. If sonible gains access to the Customer's hardware and software (e.g. in the course of remote maintenance or fault repair) this is not for the purpose of commercial processing of personal data.
- (2) sonible respects your privacy, and wants Counterparties (Members) to understand the ways in which information transmitted by

visiting the websites is being used or not used.

BY USING THE WEBSITES OF SONIBLE YOU UNDERSTAND THAT THROUGH YOUR USE OF THE SERVICE YOU CONSENT TO THE COLLECTION AND USE (AS SET FORTH IN THIS PRIVACY POLICY) OF REGISTRATION DATA AND CERTAIN OTHER INFORMATION.

CUSTOMERS THAT DO NOT AGREE WITH THE TERMS AND CONDITIONS OF THIS PRIVACY POLICY, PLEASE DO NOT USE THE SITES.

(3) All Software products developed and licensed by sonible may contain components that periodically validate the license of the Software using certain internet based and non-internet based services. This ensures that the User is using the original Software and that it is being used according to the license terms and conditions.

During the validation process, the version number of the installed Software and the System-ID generated during installation will be transmitted to sonible.

- (4) The Customer is required to obtain the relevant individuals' consent prior to handling or processing (personal) data and shall hold harmless and indemnify sonible for third-party claims, if any.
- (5) sonible and the Customer will keep confidential and use only for purposes of the relevant contract all trade and business secrets of the other party which may come to their knowledge within the scope of the business relationship. The recipient will not make available such trade and business secrets to a third party, except with the other party's prior written consent.
- (6) sonible herewith alerts Counterparties that there is no assurance of confidentiality with respect to data, information etc. transmitted in unencoded format via the Internet.
- (7) Upon termination of the business relationship, the Customer is required to return to sonible or destroy any confidential documentation it received in connection with the performance of the contract.
- (8) These confidentiality obligations shall be valid for a period of five years after the business relationship has been terminated.

(9) The obligations set forth in § 12 shall also apply to the Customer's or sonibles' vicarious agents and employees, if any.

§ 13 Loyalty

sonible and the Customer undertake to be loyal to each other. For the term of the contract and for 12 months after termination of the contract, they will refrain from soliciting and employing, also through third parties, any employees who were engaged in the realisation of the orders. In case of noncompliance with the obligation to be loyal, the party that is in breach of the contract shall pay flatrate damages in the amount of an annual salary of the solicited employee.

14 No assignment

The transfer of this contract and the assignment of rights and obligations hereunder shall require the other party's written consent.

§ 15 Final provisions

- (1) These GTC shall be governed by and construed in accordance with Austrian law, to the exclusion of the UN Sales Convention. All disputes arising out of or in connection with these GTC shall be referred to the court competent for the seat of sonible.
- (2) sonible may amend these GTC at any time and shall notify the Customer in writing of the amendments' content and the proposed entry into force at least one month prior to the proposed entry into force of the amended GTC. The Customer may object to these amendments. Unless it raises its objection prior to the proposed entry into force, the amended GTC shall become effective as of the disclosed date.
- (3) Any amendment of and modification to these GTC and to any other agreement shall be valid only if confirmed by sonible in writing.
- (4) Should any term hereof be or become ineffective, invalid or non-enforceable, this shall not affect the effectiveness, validity or enforceability of the remaining terms hereof. The invalid or non-enforceable term shall be replaced by a valid and enforceable term, the economic purpose and economic result of which closest reflects the invalid term and the parties' original intent. The parties undertake to immediately record in writing and sign such replacing term.